



トピックス

平成 28 年分の年末調整に向けて



今年もあと数か月、年末調整のことを考える時期ですね。毎年、税制改正などに伴い、留意しておくべき事項がありますが、以下で、平成 28 年分の年末調整における留意事項等を紹介します。

平成 28 年分の年末調整における留意事項等

1 通勤手当の非課税限度額

平成 28 年 1 月 1 日以後に支払われるべき通勤手当の非課税限度額が、10 万円から 15 万円に引き上げられましたが、この改正が平成 28 年 4 月から実施されたことから、**年末調整で精算が必要となる場合があります。**

つまり、平成 28 年 4 月の改正実施前に支払われた通勤手当については、改正前の非課税規定を適用したところで所得税及び復興特別所得税の源泉徴収が行われていますので、改正後の非課税規定を適用した場合に過納となる税額があれば、本年の年末調整の際に精算する必要が生じます。



既に支払われた通勤手当が、改正前の非課税限度額（10 万円）以下の人には必要のない手続です。対象者は少ないかもしれませんが、留意しておきましょう。

2 国外に居住する親族に係る扶養控除等の適用

平成 28 年 1 月 1 日以後に支払われる給与等の源泉徴収又は年末調整において、**非居住者***である親族（以下「国外居住親族」といいます。）に係る**扶養控除、配偶者控除、障害者控除又は配偶者特別控除の適用を受ける場合には、「親族関係書類」及び「送金関係書類」を源泉徴収義務者に提出又は提示する必要があります。**

*「非居住者」とは、居住者（国内に住所を有し、又は現在まで引き続いて 1 年以上居所を有する個人）以外の個人をいいます。



この手続についても、対象者は少ないかもしれませんが、留意しておきましょう。

3 年末調整関係書類に係る個人番号（マイナンバー）の記載を不要とする見直し

給与の支払者に対して提出する年末調整関係書類のうち、次に掲げる申告書については、平成 28 年 4 月 1 日以後に提出するものから**個人番号の記載が不要**とされています。

- ① 給与所得者の保険料控除申告書
- ② 給与所得者の配偶者特別控除申告書
- ③ 給与所得者の（特定増改築等）住宅借入金等特別控除申告書



注）給与の支払者が上記①～③の申告書を受理した際に、給与の支払者が個人である場合には、これらの申告書に自らの個人番号を付記する必要はありません（給与の支払者が法人である場合には、法人番号を付記する必要があります）。

平成 28 年分以降の住宅借入金等特別控除申告書への個人番号の記載は不要となりましたが、平成 26 年中に住宅の取得等をした方へは、個人番号欄を設けた住宅借入金等特別控除申告書が送付されています。平成 26 年中に住宅の取得等をした方へは、個人番号欄に斜線を引くなどして個人番号を記載しないよう周知がされていますが、各人から提出された住宅借入金等特別控除申告書に誤って個人番号が記載されていた場合は、個人番号をマスキングするなどの対応をする必要があります。

田中せいこ社会保険労務士事務所
スタッフ紹介コーナー

サッカー少年に振り回されてます🍁

浦野 仁美

暑い暑いと思っていたら、急に冷え込みだしすっかり秋を感じるようになりました。

私の最近の土日の過ごし方と言ったら、小学生の息子のサッカーに振り回され、あっという間に休みが終わってしまいます。この土日も試合で、思いのほか寒く、寒さに体を強張らせながら応援していました。低学年までのボールに群がるごちゃごちゃサッカーとは変わり、高学年になりチームプレーというものができるようになり、応援していても楽しくなってきたて見ごたえがでてきました。いつも応援している親達の方が熱くなっています。

これからどんどん寒くなり、凍える日々がやってきます。寒い中、動かずじっと立って応援していると凍り付きそうですが、モコモコに着込んで寒さ対策して、本人が好きで楽しんでやっているので、とことん付き合っあげようと思います♪



スタンプラリーに参加しました★

川瀬 恭余

先日、豊川市内にある「ふるさと公園」のスタンプラリーに参加してきました。子供も気軽に参加できるものだったので、

たいしたことないだろうと思っていましたが、大間違い。舗装された道でもかなり急な坂道で帰りは足が・・・。次の日の朝には腰にきました（笑）。

最後に完歩賞としておでんなどに使う加工味噌いただきました。先週買ったばかりなのに・・・今年の冬はおでんが続きそうです。



飯田線一人旅♥

田中 勢子

先日、飯田線特急伊那路号に乗って、飯田まで一人旅をしてきました。目的の無い、気楽な旅です。

飯田線に揺られながら、美しい渓谷の景色を眺めていると、心が大自然の中に解き放たれ、言い知れぬ幸福感に包まれました。

水筒に入れて持って行った赤ワインが、この上なく美味しくて、まさに極楽とはこのことかと、生きていることに感謝したしだいです。



では、ここで一句です。

水澄むや 列車に揺れる 赤ワイン

